

2026.9.28

ぐんま森林経営管理サポートセンターでは、吉岡町役場を訪問し、サポートセンター設置の経緯と役割・機能について説明したうえで、森林経営管理業務の進捗状況と今後の方針等を確認しました。

吉岡町は森林面積が少なく林班数も 8 つですが、そのうち 2 林班の意向調査と、そのうち半分の業界明確および森林現況調査が済んでいます。

意向調査の回答率は高く、町や森林組合に委ねたいという所有者が多いことから、経営管理集積計画及び実施権配分計画の策定を進めたいところです。

サポートセンターとしては、町と実質的な担い手である渋川広域森林組合も交えた打ち合わせ機会の設定と、これに同席してのアドバイス等実施していくことといたしました。

吉岡町といえば、スマート IC の利便性や大型商業施設の充実等で県内でも数少ない人口増加自治体ではありますが、森林環境譲与税の活用により、ウッドファースト的に新生児へ積み木を贈呈されています。

